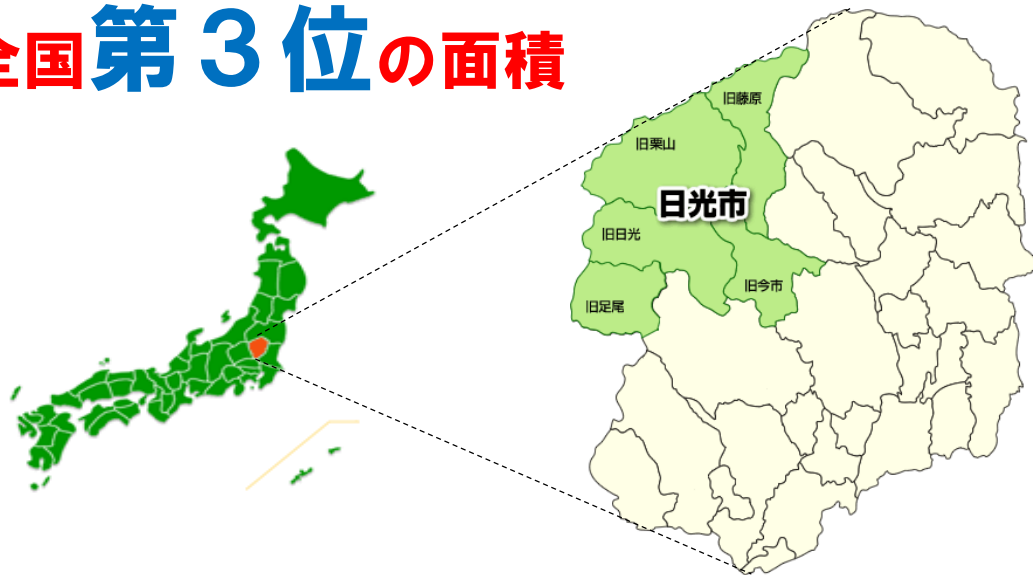




日光市は、栃木県の北西部に位置し、西は群馬県に、北は福島県に接しています。  
平成18年の5市町村合併により、市の総面積は、**栃木県の面積の約4分の1**を占め、全国でも3番目の広さとなっています。

「東京日帰り圏」に位置し、鉄道や車で約2時間とアクセス性に優れています。

### 全国第3位の面積



**面積 1,449.83 km<sup>2</sup>**

東西 47.1 km 南北 54.5 km

土地利用 **森林 86.4%**

農用地 4.3% 宅地 1.7%

**人口 77,661人**

男：37,823人

女：39,838人

※令和2年国勢調査

### その他の特徴

日光市は、  
**夏はすずしく**  
**気象災害の被害が比較的少なく**  
**大地震のリスクも非常に少ない**  
**地域です。**

※2020年地震調査推進本部地震調査委員会公表「今後30年以内に震度6弱以上の地震に見舞われる確率」において、日光市は3%以下とされています。



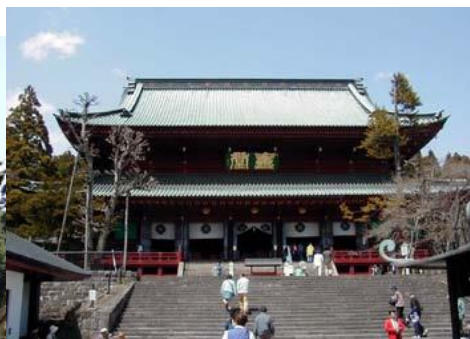
# 栃木県日光市



THE WORLD HERITAGE  
SHRINES AND TEMPLES OF  
**NIKKO**  
世界遺産 日光の社寺

## 世界遺産「日光の社寺」

日光東照宮、日光山輪王寺、日光二荒山神社などの建造物群とそれらを取りまく文化的景観が、1999年12月ユネスコの世界遺産に登録され、2019年に世界遺産登録20周年を迎えました。



## ラムサール条約湿地「奥日光の湿原」

奥日光の湯ノ湖・湯川・戦場ヶ原・小田代原のうち約260.1haが、2005年に登録されました。さまざまな植物や動物・・・ありのままの自然に触れることができます。



栃木県日光市



日光市PR動画「NEW DAY,  
NEW LIGHT.宣言」編

[https://www.youtube.com/  
watch?v=P-h9QViZoEI](https://www.youtube.com/watch?v=P-h9QViZoEI)

## NEW DAY, NEW LIGHT. 日光

これは「新しい日光」を指し示す言葉です。

まだまだ知られていない豊かな自然や絶景。時代に合わせて進化する観光資源。

コロナ禍でのストレスを解放してくれる新たな旅の仕方を紹介したり、新しい働き方を実践する人へ快適な場所を提案したり。

暮らしや人生を見つめ直したい人へ、移住という新たな人生のあり方を提案したり。

新しい日常に寄り添える、新しい日光を紹介する合言葉とアイコンとして展開いたします。

“古くからあるもの”から“新しくできたもの”まで、新しい光を当てることで、より活気あふれる、魅力的な街へと育ててまいります。



栃木県日光市

# ゼロカーボンシティ推進プロジェクト



## 背景

日光市は、豊かな水資源や森林、多様な生態系、日光国立公園やラムサール条約湿地など、世界的に優れた自然環境に恵まれています。

これらの環境を未来に引き継いでいくため、自然と共生するまちづくりを進める必要があります。

## 事業の目的

### 「多彩な環境交流を楽しみ、育む 持続可能な都市・日光」の実現

地球温暖化や気候変動などの地球規模の課題を地域の課題として捉え、国の「2050年カーボンニュートラル」に伴う成長戦略に沿った取組の推進を図ります。

## 現状の課題

広大な市域には、観光地、市街地、農村地など様々な特性があり、各エリアの特性、魅力、課題を捉え、それぞれの地域に合った取組を推進することが必要です。

## これまでの取組

第2次日光市環境基本計画における温暖化対策への重点的な取組

- ①COOL CHOICEの普及
- ②再生可能エネルギーの活用
- ③EVの普及促進など環境負荷の少ないまちづくりの推進

2050年までにCO<sub>2</sub>排出量実質ゼロを目指して...

**令和3年12月24日 『ゼロカーボンシティ』を宣言**

これらの取組をさらに加速し、推進していきます。







事業  
内容

日光市が持つ豊かな自然などの魅力との調和を意識しつつ、  
企業や市民の皆さまとの協働により、脱炭素に向けた取組を  
推進してまいります。



まずは、国が推進する**脱炭素先行地域**の創出や**ゼロカーボンパーク**  
の登録を目指します。

市有施設に導入した温泉熱利用設備

○現段階で想定する事業

- 再生可能エネルギー導入促進事業
- 地域エネルギー地産地消推進事業
- 分散型エネルギー推進事業
- 環境にやさしいまちづくり推進事業
- CO<sub>2</sub>吸収源対策推進事業



地元高校生が設置した小水力発電



得られる  
成果等

○企業様のSDGsへの取組等のPR効果  
市公式HP・広報誌等への企業情報の掲載  
寄附贈呈式のプレスリリース



○企業版ふるさと納税制度による税の軽減効果

○ゼロカーボン推進に向けた企業とのパートナーシップ構築

企業の  
メリット  
等

○ゼロカーボンシティ推進に関するお問い合わせ  
環境課 TEL:0288-21-5152  
mail:kankyoku@city.niko.lg.jp

○企業版ふるさと納税全般に関するお問い合わせ  
総合政策課 TEL:0288-21-5131  
mail:seisaku@city.niko.lg.jp